

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント	
【第一の柱】 医療スタッフの 人材確保と育成	医師の増員	常勤医師の増員	平成27年度～	平成30年4月1日現在 常勤医師 75人	平成29年10月1日現在 常勤医師68人			病院総務課			
		初期臨床研修医の受入枠の 拡充	平成27年度～	初期研修医 1名以上確保	10月19日の初期臨床研修医マッ チング結果により、5人の初期臨床 研修医の受入れが決定した。			教育研修・病院 事業管理室			
		指導医及び専門医の資格維 持及び取得の支援	平成27年度～	指導医・専門医の資格取 得・更新	各学会・研修会等への参加の支援 (57名、延145件)			教育研修・病院 事業管理室			
		医学生修学資金貸与制 度の創設と活用	平成27年度	新規 4名に貸与	平成29年9月末現在貸与人数 継続 9名 新規 2名 残り2名の貸与を目指し調整中			教育研修・病院 事業管理室			
		医師の研究・技術向上 の支援	平成27年度～	研究制度の活用  昨年度（21回）以上の活用	平成29年9月末現在 制度活用 延18回			病院総務課			
		シミュレーション機器の購 入・充実	平成27年度	平成27年度整備終了	—	—	—	教育研修・病院 事業管理室	—	—	
		医師事務作業補助者（医療 秘書）の増員	平成27年度～	医師事務作業補助者の増員 平成27年4月1日現在 18人	平成29年10月1日現在 23人			医事課			
		リクルート活動の強化	関連医局との連携強化	関連大学医局との連携を強化するため、病院長を はじめ診療科長の医局訪問を積極的に実施する。	平成27年度～	関連大学（慶應義塾大学、 浜松医科大学、東海大学、 北里大学）への訪問を実施	慶應義塾大学、浜松医科大学、藤 田保健衛生大学への訪問（延べ10 回）を実施。引き続き東海大学、 北里大学への訪問を予定してい る。		教育研修・病院 事業管理室		
			幅広い人材募集・確保	医師や看護師の派遣紹介会社と契約を結び、全国 から幅広く人材を募集・確保する。	平成27年度～	紹介件数 10件 採用 1名以上	7社の斡旋会社と契約締結 紹介件数 6件 医師1名の採用内定		教育研修・病院 事業管理室		
		組織の設置と医療ス タッフの育成	医療の質の向上と医療ス タッフの育成による院内活 性化	平成27年4月に設置した「教育研修・病院事業管 理室」を中心に、医療情報収集や分析、院内臨床指 標の作成や公開、院内研修等の企画実施の作成を 行っていく。	平成27年度～	医療情報収集や分析 院内臨床指標の作成や公開 院内研修等の企画実施	・医療情報の収集・分析 DPCデータや市内公的病院の患者数 等の分析を四半期毎に実施してい る。 ・臨床指標の作成公開 平成28年度分は、平成30年3月ま でに公開を予定している。 ・院内研修 BLS（一次救命処置）、NCP R（新生児蘇生法）を毎月実施。 ・その他 e-ラーニングを利用し、医療技 術や臨床手技について質の高い医 療を目指している。		教育研修・病院 事業管理室		
	女性医師・看護師等 の就労支援と離職防止	院内保育所の機能充実策の 検討	女性医師や看護師等が働きやすい環境の改善を 図るため、院内保育所の夜間保育拡充等の機能充実策 を検討する。	平成27年度～	利用者増加への対応策の検 討及び実施	保育所2階の改修工事を完了。 (現在、必要備品等を整備中) 最大受入可能人数が23人から46人 に増加。		病院総務課			

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	職場環境改善に関するアンケートの実施	看護職員に対して職場環境改善に関するアンケートを、退職予定者には退職理由のアンケートを行い、現状把握をしたうえで、勤務体制や処遇改善等の離職防止改善策を検討し、離職率を抑える。	平成27年度～	・アンケート調査結果（休暇の取得、上司との人間関係を踏まえて、職場環境の改善を実施する ・離職率10%以下	・ワーク・ライフバランスを推進すべく有給休暇の取得促進（中間期平均3.82日取得） ・新人看護師の定着を図るため、新人看護師とのヒアリングを実施。			看護部 教育研修・病院 事業管理室		
	離職した看護師への声かけ	離職した看護師に対し積極的に声かけをおこない、再就職を促すとともに、勤務時間の自由がきくパート看護師の確保を進めていく。	平成27年度～	離職した看護師への働きかけの拡充	県看護協会主催の合同就職相談会に参加し、再就職を希望する看護師へ当院をPRを実施予定。			看護部 教育研修・病院 事業管理室		
	看護職員の負担軽減	看護職員の負担軽減のために、看護補助員の業務を明確化するとともに、継続的に増員を図る。	平成27年度～	看護補助員の増員	ハローワークへの求人登録、当院HPへの募集掲載を通年実施。 平成29年10月1日現在 43名 平成29年3月末現在 43名 (H29年4月以降 採用1名、退職1名)			病院総務課		
	看護師や助産師の確保と育成	清水看護専門学校の学生の実習を積極的に受け入れる。	平成29年度～	看護学生臨地実習の受入れ	1年生：40人 2年生：42人 3年生：39人 各学年の臨地実習を実施			看護部 教育研修・病院 事業管理室		
病棟薬剤師の配置	病棟薬剤師の配置	薬物療法の高度化が進み、医療の質の向上や医療安全の観点から病棟薬剤師の配置が必要となっている。入院患者への服薬指導や処方薬管理の充実を図り、副作用発見、服薬に関連した事故防止、医師・看護師の負担軽減のために、各フロア1名の病棟薬剤師を配置を目指していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5人の配置 薬剤師数（目標） H27.4.1現在 19人 H30.4.1現在 25人	H29年10月1日現在 21人 採用試験2回実施 平成30年度採用予定者2名確保			病院総務課		
リハビリテーションスタッフの増員	リハビリテーションスタッフの増員	平成27年4月に、回復期リハビリテーション病棟の機能強化、急性期リハビリテーションの拡充、及び地域包括ケア病棟の設置に必要なリハビリテーションスタッフを確保していく。	平成27年度～	新規計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名） H27.4.1現在 26人 H30.4.1現在 33人	H29年10月1日現在 31人 採用試験1回実施 平成30年度採用予定者理学療法士1名、言語聴覚士1名確保			病院総務課		
研修の充実	研修の充実	研究会等への参加、学会での演題等の発表を促し、指導医及び専門医などの各種資格取得を支援する。	平成27年度～	研究会への参加、学会発表の支援	学会発表のための資料作成、旅費、参加費等のサポートを実施。 (57名、延145件)			教育研修・病院 事業管理室		
	認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成の支援	高度専門化が進む医療現場において、医療の質向上のために認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成を支援する。主に集中治療室やがん分野など、当院に必要な専門分野の認定看護師を、計画的に育成する。また、資格が効果的に発揮できる機会提供と配置を行うことで職員のモチベーションの向上に繋げるとともに、院内研修等の様々な活動を通じて職員全体のスキルアップを図っていく。	平成27年度～	認定看護師・認定薬剤師の資格取得  1名以上	H29.7月に認定看護師資格取得1名（集中ケア）  来年度の資格取得を目指し、9月から看護師1名を認定看護師教育機関に派遣中			教育研修・病院 事業管理室 病院総務課		
	患者サービスの向上と働きやすい環境づくり	患者サービスの向上、働きやすい環境、区民に対しての情報発信、また経営などについて、広く職員で意識を共有し、委託職員を含む病院で働く全職員の接遇や改善に関する意識を高めていく。	平成27年度～	接遇改善に関する事業の実施	接遇改善に関する事業（実態調査、管理者研修、講演会）の今年度実施に向けて検討中			病院総務課		
	研修体制の充実	事務職員のスキル向上のため研修体制の充実を図る。	平成29年度～	各種研修会の開催	・7月26日、7月28日会計事務研修会開催（16名、8名参加） ・8月4日予算編成事務研修会を開催（7名参加） ・診療報酬制度の研修会を開催予定（平成30年3月） ・危機管理研修会を開催予定			病院総務課 病院施設課 医事課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント	
【第二の柱】 「病床機能の再編と機能強化」	急性期病床の機能強化	集中治療室の充実	平成29年度～	病床利用率 集中治療室 70.0%	病床利用率 平成29年9月末現在 集中治療室 63.2%			医事課			
		病診連携・病病連携の推進	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 56.0% 逆紹介率 87.5%	平成29年9月末現在 紹介率 56.7% 逆紹介率 92.2%			医事課 地域医療支援室			
		高度医療機器の整備	平成27年度～	医療機器等の更新・新設等	平成29年9月末現在 LDR分娩台、无影灯等45件の医療機器購入について契約締結済み			病院施設課			
	回復期リハビリテーション病棟の機能強化	早期リハビリテーションの実施	平成27年度に病棟に設置した機能訓練室を活用し、早期リハビリテーションを実施し充実を図る。	平成29年度～	病床利用率 回復期リハビリテーション病棟 88.0%	病床利用率 平成29年9月末現在 回復期リハビリテーション病棟 87.3%			医事課		
		リハビリテーションスタッフの増員（再掲）	今後、リハビリテーションが必要な患者の増加が見込まれ、当院のみならず他医療機関からの患者受入の需要も高まることが予想される。リハビリテーション機能の充実を図るため、リハビリテーションスタッフを増員し、リハビリテーション体制を強化する。	平成27年度～	新規計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名） H27.4.1現在 26人 H30.4.1現在 33人	H29年10月1日現在 31人 採用試験1回実施 平成30年度採用予定者理学療法士1名、言語聴覚士1名確保			病院総務課		
	地域包括ケア病棟の設置と機能強化	地域包括ケア病棟の充実	他の医療機関からの転院も含め急性期後の患者受入、在宅復帰の支援、在宅患者の緊急時受入に対応できる医療体制を確保していくため、平成27年度に新設した地域包括ケア病棟の充実を図る。	平成27年度～	病床利用率 地域包括ケア病棟 82.0%	病床利用率 平成29年9月末現在 地域包括ケア病棟 76.1%			医事課		
		在宅復帰に向けた支援	地域包括ケア病棟内に地域ケアマネージャー室を設置し、病院職員とケアマネージャーとの連絡、連携を密にし、在宅復帰に向けた支援を行う。	平成27年度～	在宅復帰率 70%	平成29年9月末現在 在宅復帰率 96.4%			医事課		
	センター化の推進	センター化の推進	平成28年10月に認知症患者医療センターを設置。専門的・診療科横断的な医療と、患者中心の良質なチーム医療を更に進めるため、呼吸器疾患センター（仮称）、整形疾患センター（仮称）、入退院センター（仮称）の設置を目指す。	平成28年度～	入退院支援センターを設置	入退院支援センターを平成29年10月10日に開設（呼吸器センターを平成29年4月1日に開設）			病院総務課 病院施設課 医事課 教育研修・病院事業管理室		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント																				
【第三の柱】 「地域連携の推進と安心・安全な医療の提供」	地域連携の推進	紹介率の向上 地域医療支援病院としての機能を維持・強化し、紹介率を向上させる。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> <td>H33</td> </tr> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>55.0</td> <td>56.0</td> <td>57.0</td> <td>58.0</td> <td>59.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> </tr> </table>		H28	H29	H30	H31	H32	H33	紹介率 (%)	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0	逆紹介率 (%)	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 56.0% 逆紹介率 87.5%	平成29年9月末現在 紹介率 56.7% 逆紹介率 92.2%		医事課 地域医療支援室		
		H28	H29	H30	H31	H32	H33																							
	紹介率 (%)	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0																							
	逆紹介率 (%)	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5																							
	病診連携の推進	医師会との定期的な協議会の開催、オープンシステムの推進、地域連携バスの運用、研修会等の周知などにより、病診連携を推進する。	平成27年度～	協議会の開催（年1回）	平成29年7月12日 清水医師会 清水病院 病診連携協議会開催（医師会7名、当院10名の医師 他計29名参加）		地域医療支援室																							
	地域の医療機関との連携	地域の医療機関と連携を強化し、退院患者のケア情報や地域の介護・福祉施設等の状況など幅広い情報の交流に努める。	平成27年度～	関係機関との情報交換会の実施（年2回）	平成29年7月20日 第1回清水病院医療・介護・福祉連携協議会開催（院外委員7名、院内委員等14名計21名参加） 第2回 平成30年1月開催予定		地域医療支援室																							
	医療ソーシャルワーカーの増員	退院支援など医療福祉相談業務を強化し、患者の在宅復帰への促進を図るため、医療ソーシャルワーカーを増員する。	平成27年度～	組織体制・人員体制の整備 平成27年4月 9名（兼務2名）	平成29年10月1日現在 医療ソーシャルワーカーは11名（兼務2名）体制。		病院総務課 医事課																							
	医療安全対策の実施	安心・安全な医療提供	院内のインシデント・アクシデントや院外からの有用な情報などを収集・分析・活用し、医療スタッフへ迅速にフィードバックすることによって、より安心・安全な医療を提供していく。	平成27年度～	定期的な医療安全管理委員会の開催	医療安全管理委員会：5回開催済（月1回〔8月除く〕開催） 医療安全カンファレンス：医療安全管理室 6回開催済 看護部 19回開催済		医療安全管理室																						
		患者の安全確保	患者の安全確保のために、医療スタッフ個人レベルでの事故防止、組織全体としてシステム改善に取り組んでいく。また、医療安全指針やマニュアルについて、定期的に見直しを図っていく。	平成27年度～	安全な医療のための文書集等の見直し	法規則改正等を踏まえた医療安全管理指針の改定、各種要綱の改正を実施済 医療安全管理マニュアル等の見直し、改訂作業を実施中		医療安全管理室																						
		医療安全に関する研修会の開催	医療安全に関する研修会を定期的に開催し、職員の医療安全に対する意識をさらに高めていく。	平成27年度～	医療安全研修会の開催	全職員対象： 第1回を7月に開催済 第2回を11月に開催予定 第3回を2月に開催予定 新人職員対象：7回開催済／9回 全看護師対象：1回開催済／3回		医療安全管理室																						
院内感染防止対策の実施	院内感染防止対策の推進	様々な職種の職員で組織するチーム（ICT：感染制御チーム）で、臨床、施設設備など院内の環境チェックや感染防止対策の実施状況の確認などを行い、組織全体で情報の共有化を図り、院内感染防止対策を推進していく。	平成27年度～	委員会開催（毎月） ICTによる院内巡回	委員会・・・月1回（6回開催） ICT巡回・・・5チームが月1回約2部署を巡回（44部署巡回済）		院内感染防止対策室																							
	全職員を対象とした感染防止対策に関する研修会の開催	全職員を対象に、地域の医療関係者も招いて毎年研修会を開催し、院内感染防止対策の基本的考え方や最新の具体的方策について共に学び、地域全体として安全な医療を提供できるよう、院内感染の防止に努めていく。	平成27年度～	感染防止対策研修会の開催（年3回）	年3回の研修会を予定 第1回を5月に開催（290名参加） 第2回を9月に開催（252名参加） 第3回を2月に開催予定 ※研修会に参加できなかった職員向けビデオ上映又は資料研修を実施		院内感染防止対策室																							
災害拠点病院としての医療体制の充実	DMAT（災害派遣医療チーム）の登録	DMAT（災害派遣医療チーム）もう1チームの登録追加を目指す。	平成27年度～	登録追加に向けた新規メンバーの登録	H29.4医師、看護師、ロジ各1名及びH29.9看護師1名を日本DMAT隊員として新たに登録した。 H28.3.31 8名（医師2、看護師4、ロジ2） H29.9.30 13名（医師3、看護師6、ロジ4）		病院総務課																							
	市民と協働での地域防災訓練の実施や市民への啓発活動の実施	市民と協働での地域防災訓練や市民への啓発活動を実施することで、発災時の自助・共助・互助の精神を養う。	平成27年度～	各種防災訓練の実施	H29.9.1静岡市総合防災訓練実施 災害医療及びトリアージに係る市政出前講座3回実施 H29.12.3院内防災訓練実施（災害対策本部立上、トリアージ訓練）		病院総務課																							

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント																	
【第四の柱】 「病院施設の維持と機能向上」	患者満足度の向上	患者さんによる医療サービスに対する評価、要望の把握	平成27年度～	患者満足度アンケート調査の実施 目標満足度 外来 4.00点以上 入院 4.00点以上 (5.00点満点)	H29.11～12月 患者満足度調査実施中			医事課																			
	医療情報の発信	市民健康講座の開催	平成27年度～	市民健康講座の開催（年3回）	第1回「あなたのお口は健康ですか？」を開催（7月29日）（185名参加） 第2回「知っておきたい呼吸器の病気」を開催（11月18日）（171名参加） 第3回「未定」（2月24日開催予定）			病院総務課 医事課																			
	病棟の改修	施設改修による入院環境の改善 <table border="1" data-bbox="421 835 1160 919"> <tr> <td>H27年度</td> <td>H28年度</td> <td>H29年度</td> <td>H30年度</td> <td>H31年度</td> <td>H32年度</td> </tr> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>1棟改修</td> </tr> </table>	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	実施設計						1棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	1棟改修	平成27年度～	3階2病棟の改修	10月末までに3B病棟完了 11月より3A病棟改修に着手			病院施設課	
H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																						
実施設計																											
1棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	1棟改修																						
【第五の柱】 「収支の改善」	病院施設の機能向上	病院施設の機能向上	平成29年度～	LDR室の整備	産婦人科病棟（3A病棟）の改修にあわせて、LDR室（4室）を整備中			病院施設課																			
	施設の長寿命化	施設の長寿命化	平成27年度～	南棟屋上防水工事の実施	南棟屋上防水工事の契約締結完了			病院施設課																			
	駐車場の確保と整備	駐車場の確保と整備	平成29年度～	駐車場整備の検討	来院者の駐車場利用状況の確認			病院施設課																			
【第一の柱】「医療スタッフの人材確保と育成」による効果（再掲）	常勤医師の増員	医師が働きたいと思う環境の整備やリクルート活動の強化などにより平成33年度までに常勤医師を増員し、診療収入の増を目指す。	平成27年度～	平成30年4月1日現在 常勤医師 75人	平成29年10月1日現在 常勤医師68人			病院総務課																			
	リハビリテーションスタッフの増員	平成27年度にリハビリテーションスタッフを増員することによる診療単価の向上と、他の医療機関からの転院を含めたリハビリテーションが必要な患者の受け入れにより、病床利用率の向上を図る。	平成27年度～	新規計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名） H27.4.1現在 26人 H30.4.1現在 33人	H29年10月1日現在 31人 採用試験1回実施 平成30年度採用予定者理学療法士1名、言語聴覚士1名確保			病院総務課																			

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成29年度 目標	平成29年度 取組状況（中間）	平成29年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	薬剤師の増員	薬剤師の増員を目指し、各フロア1名の病棟薬剤師を配置していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5人の配置 薬剤師数（目標） H27.4.1現在 19人 H30.4.1現在 25人	H29年10月1日現在 21人 採用試験2回実施 平成30年度採用予定者2名確保			病院総務課		
	【第二の柱】「病床機能の再編」による効果	リハビリテーションスタッフなどの病棟専従者の配置により、診療収入の増を図る。	平成27年度～	当初2名の配置であった地域包括ケア病棟のリハビリテーションスタッフを3名の増員（平成28年4月1日付）により配置完了	—	—	—	医事課 病院総務課	—	—
	病棟の機能分化及び連携	地域住民が地域において必要な医療を適切に受けられるよう、高度急性期から一般急性期や回復期、さらに在宅復帰を支援する病床に再編し、病棟ごとに機能分化及び連携させることで、病床を効果的に運用し、各病棟の病床利用率をあげていく。	平成27年度～	病床利用率 一般病棟 75.0% 集中治療室 70.0% 回復期リハビリ病棟 88.0% 地域包括ケア病棟 82.0%	平成29年9月末現在 病床利用率 一般病棟 70.7% 集中治療室 63.2% 回復期リハビリ病棟 87.3% 地域包括ケア病棟 76.1%			医事課		
	他の医療機関からの受入（再掲）	他の医療機関からの急性期後の患者や在宅患者を積極的に受け入れ、患者増に繋げていく。	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 56.0% 逆紹介率 87.5%	平成29年9月末現在 紹介率 56.7% 逆紹介率 92.2%			医事課		
	医療機器の更新・増設（再掲）	地域の基幹病院としての機能を強化し、地域医療ニーズに応えるために、高度医療機器を計画的に更新・増設する。MRI増設などにより、収入増に繋げていく。	平成27年度～	医療機器等の更新・新設等	平成29年9月末現在 LDR分娩台、無影灯等45件の医療機器購入について契約締結済み			病院施設課		
	【第四の柱】「病院施設の維持と機能向上」による効果（再掲）	産婦人科病棟の改修にあわせてLDR室を整備し、個室分娩を可能にするとともに、安心安全快適な出産を提供し患者サービスの向上を図ることで、分娩件数を増やし収益増に繋げていく。	平成29年度～	LDR室の整備	産婦人科病棟（3A病棟）の改修にあわせて、LDR室（4室）を整備中			病院施設課		
材料費の削減	実態の把握と使用ルールの徹底	材料等の破損・廃棄薬品などの実態を把握し、使用ルールの徹底によるコスト削減を図る。	平成27年度～	材料費の削減 材料費比率23.1%	平成29年9月末現在 各診療科ごとの使用実績を分析しコスト削減を検討 平成29年度上半期材料費率22.8%			病院施設課		
	後発医薬品の採用の推進	後発医薬品の採用を推進し、薬品費の削減を図る。	平成27年度～	後発品置換え率80%（入院医療）	平成29年9月末現在 後発品置換え率86%（入院医療）			病院施設課		
未収金対策の強化	収納率の向上	徴収員や徴収委託会社による滞納抑制を図るとともに、新たな収納方法を検討する。	平成27年度～	第3次行政改革前期実施計画の収納率  （現年）99.04% （過年）9.16%	電話、訪問による催告を実施 10月から12月にかけて滞納整理強化月間として実施中			医事課		
適正な診療報酬の請求	診療報酬算定項目の確認	診療報酬上算定可能な項目のシステムチェックや対象リストによる確認等を実施し増収を図る。	平成27年度～	保険委員会によるチェックの実施	院内多職種による保険委員会を毎月開催し、ケーススタディを実施			医事課		
	業務に精通した職員の採用の検討	医事担当職員は高度な専門的な知識や医師との情報共有が求められるため、業務に専任可能で精通した職員の採用を検討する。	平成27年度～	専門職員の採用方針の検討	今後、職員の専門性向上のための採用を含めた施策を検討する。			病院総務課		

収支改善目標

(1) 医療スタッフの増員目標 (単位：人)

	H29計画	H29上半期実績
医師	75	68
薬剤師	25	21
リハビリテーション	33	31

※右欄外括弧内の数字はH30.4.1採用予定者数

(2) 入院収益の目標 (病棟別)

①一般病棟

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
病床数		390	390
病床利用率 (%)		75.0	70.6
年間患者数		106,810	50,439
入院単価 (円)		55,300	51,955
診療収入 (千円)		5,907,000	2,620,569

※右欄外括弧内の数字は実質稼働数と実質病床利用率

②集中治療病棟

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
病床数		6	6
病床利用率 (%)		70.0	63.2
年間患者数		1,540	694
入院単価 (円)		94,000	96,395
診療収入 (千円)		145,000	66,898

③回復期リハビリテーション病棟

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
病床数		44	44
病床利用率 (%)		88.0	87.3
年間患者数		14,100	7,029
入院単価 (円)		29,600	27,142
診療収入 (千円)		417,000	190,781

④地域包括ケア病棟

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
病床数		35	35
病床利用率 (%)		82.0	76.1
年間患者数		10,470	4,876
入院単価 (円)		32,200	32,176
診療収入 (千円)		337,000	156,894

(3) 外来収益の目標

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
診療日数 (日)		243	243
外来患者数 (人)		194,350	88,681
外来単価 (円)		13,134	12,437
診療収入 (千円)		2,553,000	1,102,926

(4) 材料費の目標

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
材料費率		23.1	22.8
薬品比率		14.7	12.8
診療材料比率		8.2	9.8

(5) 紹介率・逆紹介率

指標	年度	H29計画	H29上半期実績
紹介率 (%)		56.0	56.7
逆紹介率 (%)		87.5	92.2